2011-A					
国際機関名 (英語略称):	在サハリン韓国人支援共同事業体(英語略称なし)				
英文名称:	英文名称なし				
種別	国連(事務局)	国連(基金	॓ 計画) [国連専門機関	その他 >
【所管官庁担当局課・室名】:外務省アジア大洋州局北東アジア課					
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】 在サハリン「韓国人」については、終戦前、様々な経緯で朝鮮半島出身者が南樺太に渡ったが、先の大戦後、ソ連による事実上の支配の下、「韓国人」には出国が認められなかったこともあり、大部分が引揚げの機会がないまま90年の韓ソ国交樹立の前後までサハリンに残留を余儀なくされた。そのような特殊な歴史的経緯を踏まえつつ、人道的観点から誠意をもって本問題に対応するため、平成元年7月に大韓赤十字社と日本赤十字社を構成員とする「在サハリン韓国人支援共同事業体」を設立した。右事業体には本部は存在しないが、両赤十字社に事務所を置き、在サハリン「韓国人」の韓国への一時帰国及び永住帰国支援等の事業を実施している。					
【当該国際機関の財政(2011年予算)】					
当該年度の総収入額:327,518千円					
当該年度の総支出額: 131,053千円					
次年度への繰越額: 196,465千円					
会計検査機関名:新日本監査法人(現在の構成員の出身国:日本) 【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2011年のもの)】					
		金額(千円)		拠出率(%)(注)	
<u>国名</u> 1位 日本		立領(119.840		· (%) (注) 100
2位			119,040		100
3位					
4位					
5位					
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2011年のもの)】					
国 名		金額(千ドル)		拠出率(%)(注)	
1位 2位					
3位					
4位 5位					
【当該国際機関で働く邦人職員】					
邦人職員数 うち幹部以上	1 うち	人 0 人 (Dポスト)! E) !	当該機関全体の 及び邦人職員か		4 人 25%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(ポストの名称		職員氏名			
1155 AT 1151		柳 只 八 口			
【注: 当該国際機関の会計年度】 当該国際機関の会計年度は毎年4月から3月末までとなっている。					